

令和 4 年 度

芦屋市病院事業会計決算書

市立芦屋病院

目 次

I 決算書等

1	令和4年度芦屋市病院事業決算報告書	7
(1)	収益的収入及び支出	7
(2)	資本的収入及び支出	8
2	令和4年度芦屋市病院事業損益計算書	9
3	令和4年度芦屋市病院事業剰余金計算書	10
4	令和4年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書	11
5	令和4年度芦屋市病院事業貸借対照表	12
6	附属諸表	14
(1)	令和4年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書	14
(2)	収益費用明細書	15
(3)	有形固定資産明細書	20
(4)	企業債明細書	20
(5)	基金運用状況調書	21
7	注 記	22

II 事業報告書

1	概 況	27
(1)	総括事項	27
(2)	経営指標に関する事項	29
(3)	議会議決事項	30
(4)	行政官庁許可事項	30
(5)	給与	30
(6)	職員に関する事項	31
2	工事及び器械備品取得に関する事項	32
(1)	建設改良工事の概況	32
(2)	器械備品の取得	32
3	業 務	35
(1)	業務量	35
(2)	事業収益費用に関する事項	36
4	会 計	37
(1)	企業債及び借入金の概況	37
5	その他	38
(1)	他会計補助金等の使途について	38
6	関係図表	39
(1)	入院患者数の推移	39
(2)	外来患者数の推移	39

I 決 算 書 等

1 令和4年度芦屋市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

区分	予 算 額			決算額	予算額に 比へば決算 額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	合 計			
第1款 病院事業収益	円 5,664,271,000	円 356,907,000	円 6,021,178,000	円 6,025,313,463	円 4,135,463	円 うち、仮受消費税及び地方消費税
第1項 営業収益	5,283,053,000	△ 372,346,000	4,910,707,000	4,890,522,977	△ 20,184,023	33,466,317
第2項 営業外収益	380,218,000	719,057,000	1,099,275,000	1,124,573,130	25,298,130	6,068,233
第3項 特別利益	1,000,000	10,196,000	11,196,000	10,217,356	△ 978,644	1,916

支 出

区分	予 算 額						決算額	地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減 額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額				
第1款 病院事業費用	円 5,913,103,000	円 169,332,000	円	円	円	円 6,082,435,000	円 5,817,759,119	円 264,675,881	円 うち、仮払消費税及び 地方消費税	
第1項 営業費用	5,698,494,000	160,161,000				5,858,655,000	5,678,288,285	180,366,715	136,276,104	
第2項 営業外費用	154,609,000	9,171,000				163,780,000	106,846,614	56,933,386	191,749	
第3項 特別損失	30,000,000					30,000,000	32,624,220	△2,624,220	消費税等納付額 22,139,700	
第4項 予 備 費	30,000,000					30,000,000	0	30,000,000	249,885	

たな卸資産の購入限度額（予算第9条）執行に伴う仮払消費税及び地方消費税 48,233,517円

(2) 資本的収入及び支出

区分	予算額					決算額	予算額に 比べ決算 額の増減	備考	
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法 第26条の規定に 係る繰越額に係る 財源充当額	継続費 繰越額に係る 財源充当額				合計
	円	円	円	円	円				円
第1款 資本的収入	432,100,000	9,262,000	441,362,000			415,626,990	△25,735,010		
第1項 企業債	213,900,000	△ 1,664,000	212,236,000			186,500,000	△25,736,000		
第2項 出資金	218,200,000		218,200,000			218,200,000	0		
第3項 補助金		3,372,000	3,372,000			3,372,490	490		
第4項 寄附金		4,315,000	4,315,000			4,315,000	0		
第5項 基金繰入金		3,239,000	3,239,000			3,239,500	500		
第6項 固定資産売却代金						0	0		

支出

区分	予算額					決算額	翌年度繰越額		不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条 の規定による 繰越額		継続費 繰越額	合計		
	円	円	円	円	円		円	円		
第1款 資本的支出	1,034,241,000	9,262,000		1,043,503,000		1,008,572,006	12,896,000	22,034,994		
第1項 建設改良費	219,031,000	3,239,000		222,270,000		193,339,347	12,896,000	16,034,653		
第2項 企業債償還金	431,400,000			431,400,000		431,399,659		341	うち、仮払消費税 及び地方消費税 17,576,304	
第3項 他会計からの 長期借入金 償還金	377,810,000			377,810,000		377,810,000		0		
第4項 投資	6,000,000			6,000,000		0		6,000,000		
第5項 基金造成費		6,023,000		6,023,000		6,023,000		0		

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 592,945,016 円は、過年度分損益勘定留保資金 575,388,712 円及び当年度消費税及び地方消費税資本的取支調整額 17,576,304 円で補填した。

2 令和4年度芦屋市病院事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 入院収益	3,005,743,659		
(2) 外来収益	1,239,907,444		
(3) その他営業収益	<u>611,405,557</u>	4,857,056,660	
2 営業費用			
(1) 給与費	3,294,755,851		
(2) 材料費	1,006,239,216		
(3) 経費	829,552,241		
(4) 減価償却費	401,080,536		
(5) 資産減耗費	2,798,024		
(6) 研究研修費	<u>7,586,313</u>	<u>5,542,012,181</u>	
営業損失			684,955,521
3 営業外収益			
(1) 受取利息	4,781		
(2) 他会計負担金・補助金	367,496,000		
(3) 補助金	674,400,430		
(4) 患者外給食収益	0		
(5) 長期前受金戻入	12,864,457		
(6) その他営業外収益	<u>63,964,826</u>	1,118,730,494	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	82,564,510		
(2) 患者外給食材料費	1,950,655		
(3) 雑損失	<u>184,910,573</u>	<u>269,425,738</u>	<u>849,304,756</u>
経常利益			164,349,235
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>10,215,440</u>	10,215,440	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>32,374,335</u>	<u>32,374,335</u>	<u>△ 22,158,895</u>
当年度純利益			142,190,340
前年度繰越欠損金			11,726,063,964
当年度未処理欠損金			<u>11,583,873,624</u>

3 令和4年度芦屋市病院事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金				資本合計
	自己資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		受贈資産寄附金	その他利益剰余金	未処理欠損金	利益剰余金合計	
前年度末残高	8,060,344,307	14,800,000		11,726,063,964	△ 11,726,063,964	△ 3,650,919,657
前年度処分類						
議会の議決による処分類						
処分後残高	8,060,344,307	14,800,000		(繰越欠損金) 11,726,063,964	△ 11,726,063,964	△ 3,650,919,657
当年度変動額	218,200,000			△ 142,190,340	142,190,340	360,390,340
出資の受入	218,200,000					218,200,000
当年度純利益				△ 142,190,340	142,190,340	142,190,340
当年度末残高	8,278,544,307	14,800,000		(当年度未処理欠損金) 11,583,873,624	△ 11,583,873,624	△ 3,290,529,317

4 令和4年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	8,278,544,307	14,800,000	11,583,873,624
議会の議決による処分額			
処分後残高	8,278,544,307	14,800,000	(繰越欠損金) 11,583,873,624

5 令和4年度芦屋市病院事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部	
1 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
ア 土 地		41,192,671	
イ 建 物	8,116,018,750		
減価償却累計額	<u>△4,788,814,988</u>	3,327,203,762	
ウ 器 械 備 品	2,367,437,317		
減価償却累計額	<u>△1,668,391,697</u>	699,045,620	
エ 車 両	212,963		
減価償却累計額	<u>△172,011</u>	40,952	
有形固定資産合計			4,067,483,005
(2) 投 資			
ア 長 期 貸 付 金		1,800,000	
イ 基 金		<u>41,585,253</u>	
投資合計			<u>43,385,253</u>
固定資産合計			4,110,868,258
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 ・ 預 金			
			360,347,393
(2) 未 収 金			
		885,506,702	
貸倒引当金		<u>△10,994,367</u>	874,512,335
(3) 貯 蔵 品			
			<u>28,855</u>
流動資産合計			<u>1,234,888,583</u>
資産合計			<u><u>5,345,756,841</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,000,991,603	
(2) 他会計借入金	1,258,400,000	
(3) 退職給付引当金	<u>856,911,382</u>	
固定負債合計		7,116,302,985

4 流 動 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	441,335,932	
(2) 他会計借入金	359,800,000	
(3) 未 払 金	433,705,600	
(4) 賞与引当金	188,200,582	
(5) その他流動負債	<u>24,223,512</u>	
流動負債合計		1,447,265,626

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金	131,125,155	
長期前受金収益化累計額	<u>△58,407,608</u>	
繰延収益合計		<u>72,717,547</u>
負債合計		8,636,286,158

資 本 の 部

6 資 本 金 8,278,544,307

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金		
ア 受贈資産寄附金	<u>14,800,000</u>	
資本剰余金合計		14,800,000
(2) 利益剰余金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>11,583,873,624</u>	
利益剰余金合計	<u>△11,583,873,624</u>	
剰余金合計		<u>△11,569,073,624</u>
資本合計		<u>△3,290,529,317</u>
負債資本合計		<u>5,345,756,841</u>

6 附属諸表

(1) 令和4年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	円
	当年度純利益	142,190,340
	減価償却費	401,080,536
	引当金の増減額 (△は減少)	5,053,607
	長期前受金戻入額	△ 12,864,457
	受取利息及び受取配当金	△ 4,781
	支払利息	82,564,510
	未収金の増減額 (△は増加)	5,564,758
	未払金の増減額 (△は減少)	73,250,265
	預り金の増減額 (△は減少)	△ 4,370,106
	その他	<u>7,168,705</u>
	小計	699,633,377
	利息及び配当金の受取額	4,781
	利息の支払額	<u>△ 82,564,510</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	617,073,648
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 175,763,043
	有形固定資産の売却による収入	0
	国庫補助金等による収入	1,664,490
	貸付けによる支出及び投資返還金	0
	他会計からの補助金による収入	1,708,000
	寄附による収入	4,315,000
	基金の積み立てによる支出	△ 6,023,000
	基金の取り崩しによる収入	<u>3,239,500</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 170,859,053
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	186,500,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 431,399,659
	その他の他会計借入金による収入	0
	その他の他会計借入金の返済による支出	△ 377,810,000
	他会計からの出資による収入	<u>218,200,000</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 404,509,659
	資金増加額 (又は減少額)	41,704,936
	資金期首残高	<u>318,642,457</u>
	資金期末残高	<u><u>360,347,393</u></u>

(2) 収益費用明細書

収 益 明 細 書

款	項	目	節	金 額 (円)	備 考
病院事業収益				5,986,002,594	
	営業収益			4,857,056,660	
		入院収益		3,005,743,659	
			入院収益	3,005,743,659	
		外来収益		1,239,907,444	
			外来収益	1,239,907,444	
		その他営業収益		611,405,557	
			室料差額収益	179,138,800	
			公衆衛生 活動収益	21,547,982	
			医療相談収益	71,342,765	
			一般会計 負担金・補助金	279,331,000	
			その他営業収益	60,045,010	
	営業外収益			1,118,730,494	
		受取利息		4,781	
			預金利息	4,007	
			基金利息	774	
		他会計 負担金・補助金		367,496,000	
			一般会計負担金	135,625,000	
			一般会計補助金	231,871,000	
		補助金		674,400,430	
			国庫補助金	651,193,430	
			県補助金	23,207,000	
		患者外給食収益		0	
			患者外給食収益	0	
		長期前受金戻入		12,864,457	
			長期前受金戻入	12,864,457	
		その他営業外収益		63,964,826	
			その他営業外収益	63,964,826	

款	項	目	節	金額 (円)	備考
	特別利益			10,215,440	
		過年度 損益修正益		10,215,440	
			過年度 損益修正益	10,215,440	

費用明細書

款	項	目	節	金額 (円)	備考
病院事業費用				5,843,812,254	
	営業費用			5,542,012,181	
		給与費		3,294,755,851	予算額 3,346,082,000円
			給料	984,713,946	
			手当	971,449,985	
			賞与引当金繰入額	188,200,582	
			報酬	629,255,940	
			法定福利費	430,711,072	
			退職給付費	90,424,326	
		材料費		1,006,239,216	
			薬品費	608,786,562	
			診療材料費	359,565,291	
			給食材料費	32,830,008	
			医療消耗備品費	5,057,355	
		経費		829,552,241	
			厚生福利費	8,118,019	
			報償費	52,965	
			旅費交通費	189,084	
			職員被服費	232,000	
			消耗品費	21,462,599	
			消耗備品費	2,127,489	
			光熱水費	110,574,280	
			燃料費	78,542	
			食料費	5,206	
			印刷製本費	3,797,875	
			修繕費	19,928,615	
			保険料	6,602,050	

款	項	目	節	金額(円)	備考
			借料・損料	58,751,409	
			通信運搬費	9,517,264	
			委託料	570,473,905	
			諸会費	4,467,080	
			雑費	11,440,869	
			交際費	21,430	予算額 60,000円
			補償及び賠償金	267,460	
			貸倒引当金繰入額	1,444,100	
		減価償却費		401,080,536	
			建物減価償却費	245,636,007	
			器械備品 減価償却費	155,444,529	
			車 減価償却費	0	
		資産減耗費		2,798,024	
			棚卸資産減耗費	0	
			固定資産除却費	2,798,024	
		研究研修費		7,586,313	
			謝金	367,518	
			図書費	1,883,938	
			旅費	1,694,151	
			研究雑費	3,640,706	
	営業外費用			269,425,738	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		82,564,510	
			企業債利息	82,365,510	
			長期借入金利息	199,000	
			一時借入金利息	0	
		患者外給食材料費		1,950,655	
			患者外給食材料費	1,950,655	
		雑損失		184,910,573	
			その他雑損失	184,910,573	

款	項	目	節	金額 (円)	備考
	特別損失			32,374,335	
		過年度 損益修正損		32,374,335	
			過年度 損益修正損	32,374,335	

(3) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 の現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償 却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	円 41,192,671	円	円	円 41,192,671	円	円	円	円 41,192,671
建 物	8,097,253,750	18,765,000		8,116,018,750	245,636,007		4,788,814,988	3,327,203,762
器 械 備 品	2,266,399,744	156,998,043	55,960,470	2,367,437,317	155,444,529	53,162,446	1,668,391,697	699,045,620
車 両	212,963			212,963			172,011	40,952
合 計	10,405,059,128	175,763,043	55,960,470	10,524,861,701	401,080,536	53,162,446	6,457,378,696	4,067,483,005

(4) 企業債明細書

(単位 円、%)

種 類	発 行 年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行 価額	利率	償還 終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
H21年度 機構債	H22. 3. 30	96,800,000	3,448,701	25,673,712	71,126,288	—	2.10	R22.3	地方公共団体金融機 構
H22年度 機構債	H23. 2. 24	972,300,000	34,726,445	245,125,194	727,174,806	—	1.90	R22.9	地方公共団体金融機 構
H23年度 機構債	H24. 1. 26	557,700,000	19,835,492	123,126,842	434,573,158	—	1.70	R23.9	地方公共団体金融機 構
H23年度 機構債	H24. 1. 26	702,300,000	24,978,421	155,051,066	547,248,934	—	1.70	R23.9	地方公共団体金融機 構
H24年度 機構債	H24. 8. 8	1,797,700,000	63,894,848	368,532,055	1,429,167,945	—	1.60	R24.3	地方公共団体金融機 構
H24年度 機構債	H24. 9. 27	360,000,000	12,693,769	67,377,564	292,622,436	—	1.60	R24.9	地方公共団体金融機 構
H24年度 機構債	H25. 3. 28	1,533,900,000	54,127,428	262,726,669	1,271,173,331	—	1.50	R25.3	地方公共団体金融機 構
H27年度 機構債	H28. 3. 30	60,600,000	2,292,951	4,574,479	56,025,521	—	0.50	R28.3	地方公共団体金融機 構
H27年度 機構債	H28. 3. 30	29,100,000	3,639,309	18,160,217	10,939,783	—	0.10	R8.3	地方公共団体金融機 構
H29年度 銀行債	H30. 3. 30	5,100,000	637,500	1,912,500	3,187,500	—	0.32	R10.3	銀行等引受債資金
H29年度 銀行債	H30. 3. 30	42,400,000	10,600,000	42,400,000	0	—	0.222	R5.3	銀行等引受債資金
H30年度 銀行債	H31. 3. 29	129,600,000	32,400,000	97,200,000	32,400,000	—	0.133	R6.3	銀行等引受債資金
H30年度 銀行債	H31. 3. 29	257,100,000	64,275,000	192,825,000	64,275,000	—	0.133	R6.3	銀行等引受債資金
R1年度 機構債	R2. 2. 27	18,200,000	2,274,795	3,412,167	14,787,833	—	0.003	R11.9	地方公共団体金融機 構
R1年度 銀行債	R2. 3. 18	286,000,000	71,500,000	143,000,000	143,000,000	—	0.120	R7.3	銀行等引受債資金
R2年度 銀行債	R3. 3. 30	120,300,000	30,075,000	30,075,000	90,225,000	—	0.152	R8.3	銀行等引受債資金
R3年度 銀行債	R4. 3. 30	67,900,000			67,900,000	—	0.190	R9.3	銀行等引受債資金
R4年度 銀行債	R5. 3. 30	20,600,000			20,600,000	—	0.250	R10.3	銀行等引受債資金
R4年度 銀行債	R5. 3. 30	165,900,000			165,900,000	—	0.250	R10.3	銀行等引受債資金
合 計		7,223,500,000	431,399,659	1,781,172,465	5,442,327,535				

(5) 基金運用状況調書

基金名	区分	前年度末在高	当年度造成額 (積立額)	当年度運用状況		当年度処分額 (取崩額)	当年度末在高	備考
				増加額	減少額			
芦屋市病院 事業基金	預金	円 38,801,753	円 6,023,000	円	円	円 3,239,500	円 41,585,253	
	病院事業 へ貸付							
合計		38,801,753	6,023,000			3,239,500	41,585,253	

7 注 記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(7) 減価償却の方法

定額法

(4) 主な耐用年数

建物	15年～39年
器械備品	2年～15年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は2,721,164千円である。

3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

4 減損損失

(1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地、建物、器械備品、車両	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	2,270千円
1年超	2,839千円
<hr/>	
計	5,109千円

6 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

当年度において、退職手当として118,972,270円を支給するため、退職給付引当金を取り崩している。

(2) 貸倒引当金

当年度において、権利放棄した債権として、貸倒引当金1,156,942円を取り崩している。

Ⅱ 事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本年度は、令和4年3月に総務省から「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が発出されたことにとともに、前年度に策定した新中期経営計画を「市立芦屋病院経営強化プラン（令和4年度～令和9年度）」に改定しました。新たな経営計画の目標達成に向けて着実な遂行が求められる中、4月に新病院長が着任し、新体制による病院運営が開始しました。

各種取組として、新型コロナウイルス感染症対応では、オミクロン株の非常に高い感染力に直面しながらも、院内の様々な感染対策を徹底することで、院内クラスタの発生を0件に抑えました。診療においては、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として入院患者を受け入れ、外来ではハイリスク患者へのワクチン接種業務の継続実施に加え、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に対応するため、発熱外来を新設しました。

診療機能の充実では、緩和ケア内科、呼吸器外科、産婦人科において医師を増員するとともに、精神科医師を新たに採用し、入院患者の精神科リエゾン診療（抑うつやせん妄等を有する患者の症状緩和）の充実を図りました。さらに、作業療法士や臨床検査技師等の医療技術職の増員を図ったほか、特定行為研修を修了した認知症看護認定看護師が新たに誕生するなど、医師のタスクシフト、タスクシェアを進めました。

チーム医療の面では、術後患者へ質の高い疼痛管理を提供するため、麻酔科医、看護師、臨床工学技士等で構成される術後疼痛管理チームを立ち上げ、術前からの痛みに対する不安軽減、術後の苦痛軽減を実施しました。

また、医療分野のICT化においては、国が推進する電子処方箋が令和5年1月26日に運用開始となり、当院は同日に稼働を開始した全国6病院の一つとなりました。

業務運営コストの削減では、ジェネリック医薬品の使用率について、国が「後発医薬品の品質及び安定供給の信頼性確保を図りつつ、2023年度末までに全ての都道府県で80%以上」と掲げた目標値を大きく上回りました。また、医療機器等の備品購入費、診療材料や薬品などの材料費等において、積極的な価格交渉等を実施し、納入価格の削減に努めました。

その他の取組としては、本年度は開院70周年、同時に緩和ケア病棟も開設10周年を迎えたことから記念企画としてオンライン形式による「グリーンケアを考える会」を開催し、講演会や音楽療法士等によるコンサートを行いました。

令和5年5月8日から国は平時の国民生活を取り戻すべく、新型コロナウイルス感染症を感染症法上5類に移行し、3年以上続いたコロナ禍での社会生活が大きく変わることと考えられます。医療を取り巻く環境変化にも柔軟に対応しながら「市立芦屋病院経営強化プラン」に掲げる諸政策の目標達成に向けて、経営改善に努めてまいります。

(患者数の動向)

入院患者数は、延べ54,063人(1日平均148.1人)と、前年度の55,674人(1日平均

152.5人)に比べ1,611人の減少、病床稼働率は、74.4%と前年度の76.6%に比べ2.2ポイント減少となりました。

外来患者数は、76,194人(1日平均313.6人)で、前年度の74,442人(1日平均307.6人)に比べ1,752人の増加となりました。

(経営状況)

令和2年より続く新型コロナウイルス感染症、さらには原油価格・物価高騰の影響により本年度も病院経営にとって厳しい状況となりました。

総収益は、5,986,002千円で前年度より38,048千円増加しました。これは、入院収益、外来収益は増加しましたが、公衆衛生活動収益において、前年度は高齢者等への新型コロナウイルスワクチン接種に係る公衆衛生活動収益が計上されているため、営業収益は減少しました。

また、新型コロナウイルス感染症関連の補助金については、事業初年度のみ対象となるもの及び交付要件の変更等により、減額や交付対象外となったことから、大幅に減少しました。さらに、感染力の高いオミクロン株の流行により、院内クラスターの発生を防ぐため、一部病棟において新規入院の一時停止を余儀なくされ入院患者数が激減しました。そのため、期中において厳しい資金状況となり、市から新型コロナウイルス感染症拡大期の安全対策に対する資金手当を受けたことから、営業外収益は増加しました。

総費用は、5,843,812千円で前年度より74,316千円増加しました。看護師の処遇改善や給料のベースアップ、医療技術職等の増員による給与費の増加、原油価格・物価高騰による光熱水費等の増加、高額な新型コロナウイルス治療薬の使用量増加による材料費の増加が主な要因です。

その結果、今年度収支は142,190千円の純利益となり、当年度未処理欠損金は11,583,873千円となりました。

(その他)

本年度は、白内障手術装置、汎用電動式手術台等一式、内視鏡システム一式、マルチカラーレーザー光凝固装置の更新など医療機器・備品の充実を図りました。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、職員数の増加による給与費の増加、原油価格・物価高騰による光熱水費の増加により前年度比3.0ポイント減の102.8%となりました。また、経営の収益性を示す修正医業収支比率は、入院・外来収益は増加したものの、給与費や光熱水費等の医業費用の増加により前年度比2.7ポイント減の82.6%となり、依然として事業に必要な費用を病院の本業である医業活動から得られる医業収益で賄えている状況とされる100%を下回っています。

一方、病院の施設が有効に活用されているかを示す病床利用率は、入院患者数の減少により前年度比2.2ポイント減の74.4%となりました。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症患者を専用病棟にて受入れていることに伴う病床数の制限、また感染力の高いオミクロン株の流行により、院内クラスターの発生を防ぐため、一部病棟において新規入院の一時停止を余儀なくされたことが要因ですが、救急受入体制等の拡充を図り、病床利用率向上への取組を実施してまいります。

<経営指標の推移>

	H30	R1	R2	R3	R4
経常収支比率	97.3%	99.2%	106.2%	105.8%	102.8%
修正医業収支比率	88.8%	91.0%	82.5%	85.3%	82.6%
病床利用率	90.9%	87.2%	75.5%	76.6%	74.4%

【経常収支比率】

医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表し、病院活動による収益状況を示す指標
算出式＝（経常収益）／（経常費用）＊100

【修正医業収支比率】

病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す指標
算出式＝（医業収益－他会計負担金）／（医業費用）＊100

【病床利用率】

年延病床数に対する年延入院患者数の割合を表し、病院の施設が有効に活用されているかを示す指標
算出式＝（年延入院患者数／年延病床数）＊100

※年延入院患者数とは、24時現在の在院患者数と当日の退院患者数を加えたものである。

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日	備考
57	令和3年度芦屋市病院事業会計決算の認定について	R4. 9. 7	R4. 10. 7	
64	芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	R4. 11. 29	R4. 12. 20	
67	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	R4. 11. 29	R4. 12. 20	
74	令和4年度芦屋市病院事業会計補正予算(第1号)	R4. 11. 29	R4. 12. 20	
9	令和4年度芦屋市病院事業会計補正予算(第2号)	R5. 2. 14	R5. 2. 27	
28	令和5年度芦屋市病院事業会計予算	R5. 2. 14	R5. 3. 22	

(4) 行政官庁許可事項

申請年月日	申請先	件名	許可(同意)年月日
令和4年5月2日	兵庫県知事	令和4年度起債協議 (医療機器・設備整備事業)	兵庫県指令市振第2376号の6 令和4年8月17日

(5) 給与

職種別状況 (R4. 4. 1)

種目		平均額
給料月額	医師職 (38人)	538,316 円
	医療技術職 (38人)	294,187
	看護職 (153人)	304,047
	事務職 (18人)	260,102
	全職員 (247人)	335,369
扶養手当		7,045
地域手当		54,614
小計		397,028
住居手当		11,749
通勤手当		10,053
合計		418,830

(6) 職員に関する事項

職員配置表 (R5.3.31)

(単位 人)

所 属		職 種		医 師 職	薬 劑 職	医 療 技 術 職	栄 養 職	看 護 職	医 療 専 門 事 務 職	一 般 事 務 職	合 計
		内 科	外 科								
事業管理者				1							1
診 療 局 ・ 看 護 局	内 科	19				1					20
	外 科	5									5
	整形外科	3									3
	産婦人科	4									4
	小児科	2									2
	眼 科					2					2
	耳鼻いんこう科										
	放射線科	1				6					7
	麻 酔 科	2									2
	リハビリテーション科	1					12				13
	臨床検査科					9					9
	薬 劑 科					9					9
	栄養管理室						2				2
	中央材料・手術室								8		8
病 棟								123		123	
そ の 他								11		11	
小 計		37	9	30	2	142					220
事 務 局	総 務 課								7	3	10
	医 事 課								5		5
	経営企画室										
	小 計								12	3	15
地域連携室								7	2		9
医療安全推進室						3					3
感染防止対策室								1			1
合 計		38	9	33	2	150	14		3		249

2 工事及び器械備品取得に関する事項

(1) 建設改良工事の概況

(単位 円)

No.	工 事 名	着工年月	竣工年月	工事費	消費税
1	携帯電話受信用アンテナ設置工事	令和4年4月	令和4年5月	499,000	49,900
2	厨房用給湯器更新工事	令和4年8月	令和4年9月	366,000	36,600
3	病棟 冷却水処理装置更新工事	令和4年9月	令和5年3月	1,500,000	150,000
4	市立芦屋病院 電話交換設備更新工事	令和4年12月	令和5年2月	16,400,000	1,640,000

(2) 器械備品の取得

(単位 円)

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
1	汎用超音波画像診断装置	緩和ケア内科	1	660,000	66,000	726,000
2	顕微鏡撮影セット	血液・腫瘍内科	1	223,200	22,320	245,520
3	婦人科用診療・処置台	産婦人科	1	1,816,500	181,650	1,998,150
4	自動視野計	眼 科	1	6,040,000	604,000	19,133,400
5	単眼倒像検眼鏡 (ブライトスコープ)	眼 科	2	307,000	30,700	
6	マルチカラーレーザー光凝固装置	眼 科	1	11,047,000	1,104,700	
7	高周波手術装置	耳鼻いんこう科	1	510,000	51,000	695,585
8	フ렌ツェル眼鏡	耳鼻いんこう科	1	122,350	12,235	
9	カプノメータ	救急外来	1	225,000	22,500	508,200
10	ハイローストレッチャー	救急外来	1	237,000	23,700	
11	汎用超音波画像診断装置(IPエコー)	外 科	1	745,300	74,530	8,522,899
12	治療用電気手術器一式	外 科	1	7,002,790	700,279	
13	内視鏡システム一式	消化器内科	1	16,110,000	1,611,000	29,026,800
14	上部消化管用スコープ一式	消化器内科	1	9,090,000	909,000	
15	カプセル内視鏡	消化器内科	1	900,000	90,000	
16	送水装置	消化器内科	1	288,000	28,800	
17	デスフルラン用麻酔薬気化器	麻 酔 科	2	1,000,000	100,000	2,156,627
18	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	麻 酔 科	1	180,570	18,057	
19	ラップトップ型血液ガス分析システム	麻 酔 科	1	780,000	78,000	
20	回診用X線撮影装置	放 射 線 科	1	2,430,000	243,000	2,673,000
21	昇降式リハビリテーブル	リハビリテーション科	1	131,000	13,100	1,232,660
22	摂食嚥下練習用いす	リハビリテーション科	1	579,600	57,960	
23	コードレスバイク	リハビリテーション科	1	410,000	41,000	
24	HEPAフィルター付パーテーション	感染防止対策室	3	525,900	52,590	578,490

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計	
25	G S Tカートリッジキット	中央材料・手術室	2	2,895,220	289,522	51,434,328	
26	白内障手術装置	中央材料・手術室	1	16,820,000	1,682,000		
27	汎用電動式手術台等一式	中央材料・手術室	2	9,148,200	914,820		
28	治療用能動器具（バイクランプ）	中央材料・手術室	2	805,218	80,522		
29	バイポーラ電極（バイセクト）	中央材料・手術室	1	417,392	41,739		
30	滅菌コンテナ一式	中央材料・手術室	1	290,200	29,020		
31	内視鏡用テレスコープ（硬性膀胱尿道鏡）	中央材料・手術室	2	682,100	68,210		
32	子宮鏡下手術システム及びカメラヘッド一式	中央材料・手術室	1	4,250,000	425,000		
33	ベッドサイドモニター等一式	中央材料・手術室	1	8,093,500	809,350		
34	手術台用マットレス一式	中央材料・手術室	6	319,200	31,920		
35	眼科用鑷子	中央材料・手術室	2	274,800	27,480		
36	卓上型マイコン制御加熱温度コントロールシーラー	中央材料・手術室	1	780,400	78,040		
37	内視鏡用テレスコープ（硬性腹腔鏡）	中央材料・手術室	3	1,433,950	143,395		
38	エアパッド特定加温装置コントロールユニット	中央材料・手術室	1	290,100	29,010		
39	手動式生体用洗浄器（イリゲーションポンプ）	中央材料・手術室	1	167,300	16,730		
40	間欠型空気圧式マッサージ器	中央材料・手術室	1	90,900	9,090		
41	自動血球洗浄遠心機	臨床検査科	1	1,640,000	164,000		13,673,000
42	凍結組織切片作成装置	臨床検査科	1	4,630,000	463,000		
43	心臓運動負荷モニタリングシステム	臨床検査科	1	5,020,000	502,000		
44	血液用冷蔵庫	臨床検査科	1	1,140,000	114,000		
45	汎用輸液ポンプ（セーフテック輸液ポンプ）	M E 室	14	2,240,000	224,000	7,684,996	
46	患者管理無痛法用輸液ポンプ	M E 室	1	225,700	22,570		
47	マルチガスユニット	M E 室	1	842,000	84,200		
48	医療機器チェッカ	M E 室	1	412,500	41,250		
49	注射筒輸液ポンプ（シリンジポンプ）	M E 室	3	409,500	40,950		
50	内視鏡手術システム用メディカルレコーダー	M E 室	1	960,000	96,000		
51	一時的使用ペーシング機能付除細動器	M E 室	1	850,000	85,000		
52	自動体外式除細動器	M E 室	1	150,000	15,000		
53	医薬品注入器検査装置	M E 室	1	118,980	11,898		
54	自動血圧計	M E 室	1	127,680	12,768		
55	心電計一式	M E 室	1	650,000	65,000		
56	経腸栄養用輸液ポンプ	栄養管理室	1	129,033	12,903	1,314,536	
57	コールドテーブル	栄養管理室	1	142,000	14,200		
58	検食用冷凍ストッカー	栄養管理室	1	97,000	9,700		
59	製氷機	栄養管理室	1	287,000	28,700		
60	冷蔵庫	栄養管理室	1	540,000	54,000		
61	ベッドパンウォッシャー	病棟	1	1,320,000	132,000	6,303,990	
62	膀胱用超音波画像診断装置	病棟	1	360,000	36,000		
63	間欠型空気圧式マッサージ器	病棟	1	90,900	9,090		
64	コンパクト浴槽	病棟	1	2,945,000	294,500		
65	体圧分散式エアマットレス	病棟	1	123,000	12,300		
66	パラマウントベッド一式	病棟	5	892,000	89,200		

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
67	全自動身長体重計	人間ドックセンター	1	643,750	64,375	708,125
68	電子カルテ・院外ネットワーク用端末（デスクトップパソコン）	医 事 課	65	5,167,500	516,750	20,184,791
69	電子カルテ・院外ネットワーク用端末（ノートパソコン）	医 事 課	30	2,391,450	239,145	
70	情報ネットワーク更新業務（院外系ネットワークIT資産管理整備）	医 事 課	1	5,990,000	599,000	
71	電子カルテシステム更新業務（電子処方箋管理システム）	医 事 課	1	3,070,000	307,000	
72	電子カルテ画像表示モニターソリューション	医 事 課	3	252,000	25,200	
73	ドキュメントスキャナー	医 事 課	3	231,360	23,136	
74	モノクロプリンター	医 事 課	15	1,247,500	124,750	
75	食器洗浄機一式	総 務 課	1	783,000	78,300	3,896,750
76	PHS増設及び内線番号設定業務	総 務 課	25	959,500	95,950	
77	人事給与システム地方公務員等共済組合法改正対応業務	総 務 課	1	1,800,000	180,000	
	合 計		247	156,998,043	15,699,804	172,697,847

3 業務

(1) 業務量

ア 入院患者数

(単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	38,782	5,587	6,648	2,126	533	387	0	54,063
1日平均患者数	106.2	15.3	18.2	5.8	1.5	1.1	0.0	148.1

病床稼働率 74.4%(199床)

イ 外来患者数

(単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	35,270	12,680	9,947	6,707	4,497	4,504	2,589	76,194
1日平均患者数	145.2	52.2	40.9	27.6	18.5	18.5	10.7	313.6

外来診療日数 243日

ウ 手術件数

(単位 件)

内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
761	686	242	544	1	229	17	2,480

エ 調剤件数

(単位 件)

区 分	処方箋数	調剤総件数	1日平均調剤件数	薬剤管理指導件数
入院患者	38,192	61,107	251.5	5,491
外来患者	3,405	7,832	32.2	

オ 検査件数

(単位 件)

尿・糞便	血 液	生化学・免疫	病理組織	生 理	そ の 他	合 計
49,389	86,121	612,229	5,299	14,653	9,267	776,958

カ 放射線件数、超音波断層件数及び骨密度測定件数

(単位 件)

単純撮影	造影撮影	小 計	CT	MR I	DEXA	合 計
22,106	506	22,612	10,383	4,145	1,722	38,862

キ 給食件数

(単位 件)

常 食	軟 食	胃潰瘍食	肝・腎臓食	膵・心臓食	糖尿病食	経管栄養食	流動食	合 計	栄養指導
26,913	47,401	18,674	1,956	11,827	7,783	5,331	1,759	121,644	748

(2) 事業収益費用に関する事項

収益費用対比表

収 益			費 用			費用 総収益 ×100%
科 目	金 額(円)	構成比 (%)	科 目	金 額(円)	構成比 (%)	
営業収益	4,857,056,660	81.1	営業費用	5,542,012,181	94.8	92.6
入院収益	3,005,743,659	50.2	給与費	3,294,755,851	56.4	55.0
外来収益	1,239,907,444	20.7	材料費	1,006,239,216	17.2	16.8
その他 営業収益	611,405,557	10.2	経費	829,552,241	14.2	13.9
			減価償却費	401,080,536	6.9	6.7
			資産減耗費	2,798,024	0.0	0.1
			研究研修費	7,586,313	0.1	0.1
営業外収益	1,118,730,494	18.7	営業外費用	269,425,738	4.6	4.5
受取利息	4,781	0.0	支払利息及び 企業債取扱諸費	82,564,510	1.4	1.4
他会計負担金 補助金	367,496,000	6.1	患者外給食 材料費	1,950,655	0.0	0.0
補助金	674,400,430	11.3	雑損失	184,910,573	3.2	3.1
患者外 給食収益	0	0.0				
長期前受金 戻入	12,864,457	0.2				
その他 営業外収益	63,964,826	1.1				
特別利益	10,215,440	0.2	特別損失	32,374,335	0.6	0.5
過年度 損益修正益	10,215,440	0.2	過年度 損益修正損	32,374,335	0.6	0.5
収益合計	5,986,002,594	100.0	費用合計	5,843,812,254	100.0	97.6

4 会 計

(1) 企業債及び借入金の概況

企 業 債

前年度末残高	5,687,227,194 円
当年度借入金	186,500,000 円
当年度償還高	431,399,659 円
当年度末残高	5,442,327,535 円

一時借入金

前年度末残高	0 円
当年度借入金	0 円
当年度返済高	0 円
当年度末残高	0 円

長期借入金

前年度末残高	1,996,010,000 円
当年度借入金	0 円
当年度返済高	377,810,000 円
当年度末残高	1,618,200,000 円

5 その他

(1) 他会計補助金等の使途について

- ① 一般会計負担金については、救急医療の確保に要する経費として職員給与費等に 263,426,000 円（特定収入以外）、保健衛生行政事務に要する経費として職員給与費等に 15,905,000 円（特定収入以外）、小児医療に要する経費として職員給与費等に 88,504,000 円（特定収入以外）、高度医療に要する経費として診療材料費及び委託料に 454,678 円（特定収入）、職員給与費等に 2,109,322 円（特定収入以外）、企業債利息として 41,169,000 円（特定収入以外）、リハビリテーション医療に要する経費として職員給与費等に 3,388,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ② 一般会計補助金については、研究研修費として 3,190,000 円（特定収入）、基礎年金拠出分として職員給与費に 68,755,000 円（特定収入以外）、共済追加費用の負担に要する経費として職員給与費に 23,758,000 円（特定収入以外）、医師確保対策に要する経費として職員給与費に 32,261,000 円（特定収入以外）、院内保育所の運営に要する経費として委託料に 12,476,000 円（特定収入）、病院ネットワークバスに要する経費として委託料等に 3,857,000 円（特定収入）、児童手当に要する経費として職員給与費に 11,520,000 円（特定収入以外）、新型コロナウイルス感染症に関連する補助金として光熱水費等に 19,501,046 円（特定収入）、56,552,954 円（特定収入以外）、あしやふるさと寄附金に 437,949 円（特定収入）、1,270,051 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ③ 国庫補助金については、臨床研修費等補助金（医師）として 57,108 円（特定収入）、職員給与費等に 3,657,612 円（特定収入以外）、新人看護職員卒後臨床研修事業補助金として材料費等に 269,870 円（特定収入）、職員給与費等に 152,130 円（特定収入以外）、電子処方箋管理システムに要する補助金として建設改良費に 1,086,000 円（特定収入）をそれぞれ充当した。新型コロナウイルス感染症に関連する国庫補助金については、建設改良費及び材料費等に 170,484,838 円（特定収入）、職員給与費等に 477,150,362 円（特定収入以外）を充当した。
- ④ 県補助金については、診療材料費等に 1,678,069 円（特定収入）、職員給与費等に 21,528,931 円（特定収入以外）を充当した。
- ⑤ 資本的収入の寄附金については、1,106,411 円（特定収入）、3,208,589 円（特定収入以外）を充当した。

6 関係図表



